

シーズ名	トリアジンチオール担持炭化物金属回収装置	分類：7
所属 / 職 / 氏名	工学部 応用化学・生命工学科/准教授/平原英俊	
キーワード	金属捕集剤, 炭化物, トリアジンチオール, 金属回収	

どんな技術？

一言アピール

金属捕集剤であるトリアジンチオールを担持する炭化物を製造する方法、トリアジンチオールを担持する炭化物に金属イオンを吸着させる方法、及びトリアジンチオールを担持する炭化物を用いて金属を回収する方法

近年、環境保全や資源リサイクルへの意識が高まる中、工場などから出る廃液中に含まれる金属の除去や金属の回収が重要になってきている。金属イオンの捕集には、イオン交換法、吸着法、共沈法、膜分離法、溶媒抽出法などが知られている。しかし、いずれも使用範囲に限度があり、使用薬剤・材料の価格や後処理・回収工程の必要性、あるいはシステムの経済性を考えると新たな高性能材料の創製と効率的なシステム技術の開発が望まれている。

トリアジンチオール担持炭化物金属回収装置は金属捕集剤として利用される金属捕集剤であるトリアジンチオールを炭化物に担持することによって、低コストで効率よく、工場などから出る廃液中に含まれる金属の除去や金属の回収が可能となる。



何に使えるの？

各種産業から排出される廃液（化学工業における廃触媒、半導体産業における金属エッチング廃液、医薬施設における写真廃液など）からの金属の回収

関連特許	特開 2008-189946
関連資料等	